

～災害に備えて 備蓄を始めよう～

福岡市備蓄促進ウィーク

【期間】9月1日～9月7日

福岡市では、「防災の日」の9月1日からの1週間を「福岡市備蓄促進ウィーク」と定め、家庭や企業内での備蓄をはじめ、市民の皆さんに防災意識を高めていただくための取り組みを行っています。

期間中は、趣旨に賛同いただいたお店で、防災グッズ、備蓄食品などの展示・販売コーナーを設けています。

詳しくは、市ホームページ（「福岡市 備蓄促進ウィーク」で検索）をご確認ください。

詳しい情報は
コチラ



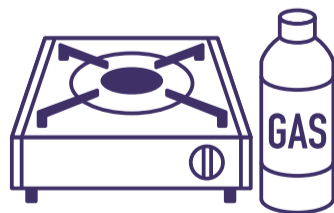
備蓄品の一例



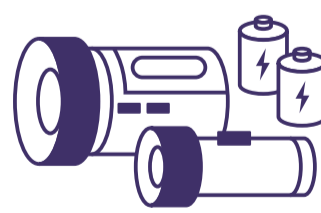
食品



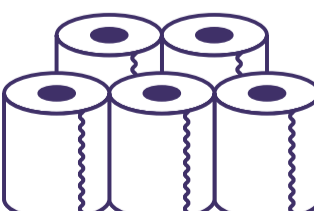
飲料水



カセットコンロ



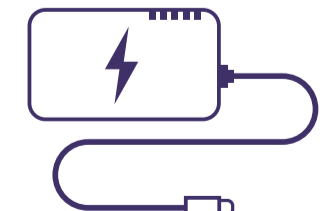
懐中電灯



トイレトペーパー



常備薬



携帯充電器



詳しい情報は
コチラ

なぜ備蓄が必要なの？

災害はいつ起こるかわかりません。お店が閉まれば、何も買えません。水道や電気、ガスが止まれば、食事は作れず、トイレも流せません。いざというときのために、最低でも3日分の食品や飲料水、生活物資などを備蓄しておきましょう。